

永松だより

松源寺通信
第 28 号

開創1521年(大永元年)
2025年(504)

ご挨拶

もうすぐお盆を迎える時期です。先亡の御霊が我が家に参加ります。生前の思い出や受け継いだ教えを家族と共に語り、次世代に伝えて行きたいものです。

亡くなった方には命日があります。生きている時は誕生日にお祝いをしますが、亡くなった方にはお墓参りをします。「今日は命日なんです。」と墓参をなされています。

亡き人と墓前で手を合わせお話をされていますね一人は死ねば終わりという人もいますが、生死事大しうじじだい。生きることと死ぬことも大事で、如何に生きるか！如何に死ぬか！

8月14日には盂蘭盆大施食会うらぼんだいせじきえを執り行います。先亡の御霊に供養の誠を捧げたいものです。

合掌

大輝のつぶやき

今年は3・11法要など色々な場面で御詠歌をお唱えすることが増えました。その中でも無常御和讃という歌の歌詞に感銘を受けたのでご紹介します。

「人の此の世の儚さは冥路に急ぐ露の身の暫し
仮寝の旅枕あわれ常無き世なりけり」

今後のお寺の行事でもその行事に沿った御詠歌をお唱えすることが増えることと存じます。是非歌詞の方にも耳を傾けていただけたら幸いです。



曹洞宗松源寺 檀信徒 各位

令和七年 孟蘭盆大施食会法要について

八月十四日 十三時三十分

その起源は六〇六年に推古天皇により日本で初めて孟蘭盆会が催され、平安時代には空海たち留学僧が中国から持ち帰った仏教の施餓鬼の供養とも融合して、年中行事の重要な一つとなっていた。

もともと縄文時代から祖先の霊魂を丁寧に祀る儀式が営まれていた。祖先の霊魂が特定の時期に子孫のもとを訪れると言う考え方と中国から入ってきた孟蘭盆会や施餓鬼と結びつき、今のお盆が成立してきたと考えられる。

死者と生者の深いかかわりは日本人の心の中にとっても大切にされてきた。この祖先の霊魂を供養する法要にご参列頂きご焼香たまわりたくご案内を致します。

令和七年七月

松源寺住職 東海泰典
永松会会長 高橋金雄

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

Tel 03-5360-1233 Fax 03-5360-1220

遺産・相続財産等の寄付を お考えのみなさまへ

遺言は、人の最終意思を保護しようという制度ですから、訂正や取り消し（遺言の取り消しのことを、法律上は「撤回」と言います）は、いつでも、また、何回でもできます。

遺言は自分の生きてきた証をゆだねるための意思表示でもあり、メッセージです。

ご不安な点、ご不明点がございましたら、どんな些細なことでも構いませんので、ご相談ください。





裏側だよ

仏具紹介

如意にょい

如意とは、僧侶が読経や法要のときに手に持つもので、柄の長い棒状の道具です。如意という言葉は、「意の如く」つまり「思いどおりになる」という意味です。もともとは「孫の手」が転じたもので、背中のかゆいところを思いどおり搔けることに由来します。のちに僧侶が儀式で威厳を示すために持つ仏具になりました。

本をよむ
第23回

禅の風 五十五号



火伏せの神 天狗と秋葉三尺坊

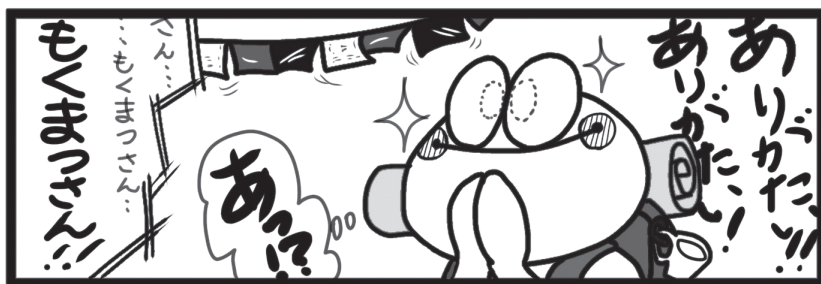
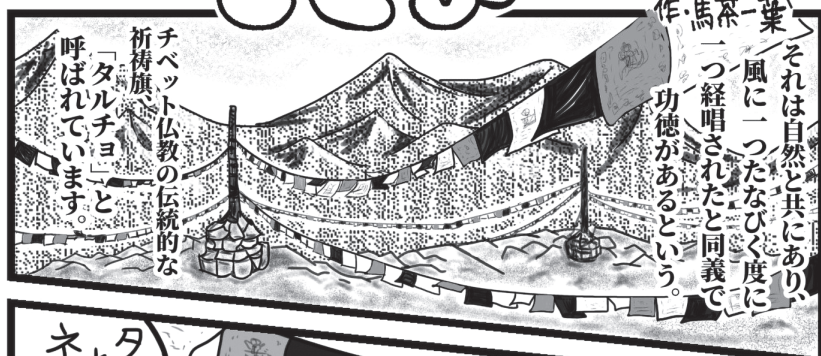
古くより火防の神として日本人に親しまれている「天狗」日本三大天狗の霊山として知られる鞍馬山、高尾山、迦葉山や、日本二の犬天狗が棲む愛宕山など、天狗の伝承を紹介しながら、曹洞宗寺院や檀信徒にとってなじみの深い大雄山最乗寺の「道了尊」の天狗伝説や、山岳信仰とのかかわりをたしかめていきます。そして長岡栃尾に祭られている秋葉三尺坊大権現の足跡をたどります。

禅の風 五十五号 発行所 曹洞宗宗務庁
発売所 水曜社 定価 一,二〇〇円＋税

婦人会役員					
年会費 3,000円	会長	副会長	監査	監査	会計
梅原 みち	山内 陽子	佐藤 廣子	宮沢 ハマ子	及川 裕子	山内 美津枝
戸田 トシ子	戸田 詩子	戸田 貴代美			

永松会					
年会費 10,000円	会長	副会長	監査	監査	会計
高橋 金雄	木皿 信吉	石田 和洋	植木 憲郎	橘 尚朗	佐野 正人
竹丸 武志					

松源寺 もくまつ 8話



観音堂ご開帳供養



伍芳コンサート in 松源寺

令和7年9月23日 火・祝

15:00 ご開帳

16:00 コンサート



PROFILE

中国・上海出身の古箏奏者・伍芳（ウー・ファン）は、上海音楽学校を首席で卒業後、1990年に来日。多彩なアーティストと共演し、テレビ出演や御前演奏も行うなど幅広く活躍。KENNY Gとの共演や上海万博に続き、9月に大阪・関西万博にも出演。2015年、神戸市文化奨励賞を受賞。これまで14枚のアルバムを発売。独自の音楽世界「ウー・ファンワールド」で、今なお多くの聴衆を魅了している。

令和7年 永代墓地供養祭り

令和7年11月24日月・祝

午前11:00より



参加無料!



地域に役立つお寺として「がんばる避難施設」に登録し、緊急時にはお寺の施設等をご利用いただけるよう、防災への備えを進めてまいります

青葉区防災訓練(参加無料) 令和7年7月10日(木) 場所: 松源寺境内・本堂・庫裏にて

曹洞宗 松源寺

仙台市青葉区土樋1丁目6-30 HPアドレス www.shougenji.jp